

学校通信

**若松中央**

発行 北九州市立若松中央小学校

校長 成重 純一

&lt;若松中央小学校 めざす子ども&gt;

- 言葉を大切にし、言葉でよりよい人間関係を築く子ども
- 意味やねうちを考え、感じて行動する子ども
- 目標に向かって粘り強く努力する子ども

**いじめ防止のために**

8月10日(月)北九州国際会議場等で、11日(火)北九州芸術劇場で二日間にわたり、「いじめ防止サミットin 北九州」が北九州市教育委員会主催で行われました。市内の全市立小・中学校と福岡教育大学附属小倉小・中学校から児童生徒388名が参加しました。グループ討議や全体会議を通して、取り組み内容が決まりました。特に、9月は、いじめ撲滅強化月間です。次のようなことに全市一斉に取り組みます。

**9月「いじめ撲滅強化月間の取り組み」****【いじめ撲滅スローガン】**

なくそういじめ！ふやそう笑顔！

**【撲滅宣言】**

- 私たちは、自分やみんなの心と体を気にかけて、大切にします。
- 私たちは、あなたの悲しみを自分の悲しみとして受け止めます。
- 私たちは、いじめを許さず、仲間と一緒に考えます。
- 私たちは、自分たちができることから実行し、いじめのない北九州市をめざします。

**【クローバーシールキャンペーン】【ポスター掲示】****【いじめを生まないケータイ・スマホの使い方とルールについて】**

- ケータイ・スマホ 夜10時オフ
- 相手を傷つける言葉は使わない
- 困ったときはおとなに相談する

**【本年度の新たな取り組み】**

- 「いじめゼロ 全市一斉あいさつの日」(10日・20日・30日)

本校からも、代表して6年生2名が参加しました。始業式の後、体育館で、上記の内容を全校児童に報告し、協力を呼びかけました。2学期は、子どもたちの力を引き出し、支援しながら、安全で楽しい学校づくりを目指します。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

**ペットボトルキャップ回収終了のお知らせ**

職員室前の箱を使って行ってきたペットボトルキャップの回収を終了することになりました。空き缶回収と異なり、学校で集めたキャップは、回収に来てもらえません。回収による手応えを子どもたちが味わいにくい仕組みになっていて、職員が回収場所まで運搬しなければならないことなどが理由です。確かに環境教育の一環としての意味はありますが、残念ながら、かけた労力に比べて得る効果が大きくないという実態があります。ワークライフバランスの観点からも、職員の業務をできるだけ精選し、少しでも子どもたちの成長に直接結び付く教育活動に力を注ぎたいという思いから、判断しました。どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。今後、リサイクルを考えられる場合は、イオン若松ショッピングセンター等の回収場所に直接お持ち込みください。

なお、プルタブも、外す際に怪我をする恐れがあるため、以前より回収をやめています。空き缶として持たせてください。

